



突然の「非常戒厳」から、大統領弾劾へ 国家権力の言論弾圧とジャーナリストたちの 劇的な闘いを描いた圧巻のドキュメンタリー

2024年12月3日のユン・ソンニョル大統領による突然の「非常戒厳」宣布から始まっ た韓国の混乱。200万人規模のデモが重ねられ、立ち上がった市民たちは大統領弾 劾を実現した。今年6月の政権交代、7月にユン前大統領が再逮捕され、8月12日に はキム・ゴンヒ前大統領夫人逮捕のニュースが飛び込んできた。無謀とも思われる 「非常戒厳」を宣布した背景には、日本のマスメディアがほとんど報じることのないユン 政権によるメディア弾圧と、それに対抗したジャーナリストたちとのドラマチックな闘いが あった。本作はそんな知られざる闘いの一部始終を描いたドキュメンタリーである。

映画『共犯者たち』の「ニュース打破」が "フェイクニュース!?" 報道と法廷での反撃がはじまった!!

ユン・ソンニョルが検察総長候補者に指名された2019年から彼の不正を追及してきた 非営利独立メディア「ニュース打破」は、ユン政権によるメディア弾圧の格好の標的となっ た。ソウル中央地検は、2022年の大統領選挙で「ニュース打破」がユン候補を不利に する"フェイクニュース"を流したとして「大統領選挙介入世論操作特別捜査チーム」を編 成。2023年9月14日の朝、「ニュース打破 本部と記者2名の自宅への家宅捜査が行 われた。ちょうどその日は、検察の「特殊活動費」に関する記者会見が行われる日だっ た。しかし「ニュース打破」はこれに屈せず、自ら受け続ける言論弾圧をキャメラに記録 し、さらなる調査報道と法廷闘争によってユン・ソンニョル政権を追い詰めていく…。



「ニュース打破」 뉴수타파

イ・ミョンバク政権のメディア介入によって公共放送を不当解雇されたり、辞職したジャーナリストが中心となり立ち上げた調査報 道専門の独立メディア。報道の独立性を確保するため企業広告をとらず、現在約6万人の市民からの支援で運営。日本でも 「ニュース打破」製作のドキュメンタリー映画『共犯者たち』と『スパイネーション/自白』が2018年に劇場公開され話題となった。

aggie-films.jp/hkz

™@hijokaigenzenya

@hijokaigenzenya
fi@hijokaigenzenya





9/6(土)キム・ヨンジン監督来日舞台挨拶